

平成 20 年 2 月 18 日

各 位

会 社 名 応用技術株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 谷 澤 寿 一
 (J A S D A Q ・ コード 4 3 5 6)
 問 合 せ 先 取締役コーポレート推進本部長 前 原 夏 樹
 電 話 番 号 06-6373-0440 (代 表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 19 年 8 月 27 日付当社「平成 19 年 12 月期中間決算短信」にて発表いたしました平成 19 年 12 月期における連結・個別業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成 19 年 12 月期 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日) 連結業績予想の修正

(単位 : 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	5,500	100	100	80
今回修正予想 (B)	5,486	265	264	214
増減額 (B - A)	13	165	164	134
増減率 (B - A) / (A)	0.2%	165.7%	164.1%	167.6%
前期実績 (平成 18 年 12 月期)	-	-	-	-

(注) 当期より連結財務諸表を作成しております。

2. 平成 19 年 12 月期 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日) 個別業績予想の修正

(単位 : 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,000	80	80	75
今回修正予想 (B)	2,846	93	96	113
増減額 (B - A)	153	13	16	38
増減率 (B - A) / (A)	5.1%	16.3%	21.1%	51.2%
前期実績 (平成 18 年 12 月期)	5,424	47	48	53

(注) 平成 19 年 1 月 1 日に会社分割を行っております。

3. 修正の理由

[連結業績]

期首に新設分割した連結子会社である株式会社トランスコスモス・テクノロジーズの業績が、経営資源の集中効果等により当初見込みを大幅に上回ったため、売上高については個別のマイナス分をカバーしてほぼ当初予想どおり、営業利益、経常利益、当期純利益は当初予想を大幅に上回る見通しです。

[個別業績]

売上高については、一部ソリューション販売業務から撤退した結果、当初予想を5%程度下回る見込みですが、営業利益及び経常利益につきましては、プロジェクト管理の強化、高付加価値案件の受注促進、諸経費の削減などにより予想を上回る見込みであります。また、当期純利益につきましては、前々期より安定した利益体質を保っていることから、見合わせていました繰延税金資産の計上を24,228千円行ったため、当初予想を上回る見込みであります。

なお、平成19年12月期の決算発表は、平成20年2月25日(月)を予定しています。

以 上